

大きな憧れをいだく大草っ子



# 大草小学校だより「あこがれ」

第11号 平成28年11月14日(月) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉「**大草 つくろう! トライアングル**」  
自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration) トリプルC



## きずな35 「思いよ届け!」

音楽会本番直前、本番を待つ大草の子どもたちの高ぶる思いが、緞帳の向こうからあふれ出してきそうな気がしました。平成28年度諫早市幼稚園・小・中学校音楽会小学校の部(西地区)のオープニングで、大草太鼓の演奏が、聴く人々の心を揺さぶりました。練習の時は、なかなかリズムをそろえるのに苦労しま



したが、本番の息の合った心地の良いリズムは、大草小学校の子どもたちの気持ちの一つになっていることを十分に伝えることができました。諫早見学に出かけていた1年生も文化会館に駆けつけ、演奏者と心をつなげて応援しました。「きずな35」です。そうです、この太鼓の響きと思いは、遠い大阪で頑張っている友達にもしっかりと届いたものと確信します。私たち大草小学校は、いつも総力戦で臨んでいます。(^^)



## <ちょっと English café>

What **sports** do you like? (どんな運動が好きですか?)

I like basketball. (私は、バスケットボールが好きです。)

まだ、現役でいたいですねえ! (\*^\_^\*)



## 「あこがれ」の6年生!

先月の28日に、長崎県理科教育研究大会諫早大会が、諫早市小野ふれあい会館を中心に開催されました。長崎県内の大勢の先生方が出席される中、大草小学校の6年生は、小栗小学校の理科室を借りて、担任の宮崎先生の指導のもと、授業公開を行いました。授業内容は「水溶液の性質」です。子どもたちは、50人ほどの先生方から、熱い視線を注がれる中ではありましたが、特に緊張することもなく、実験をしっかりと行い、ノートに自分の意見をまとめて発表することができました。



よく小規模校の子どもは、大勢の前で自分を表現することが苦手だとデメリットを言われる方がいます。しかし、日頃からの指導によっては、基本的な表現を、全く遜色なく行う事ができることを証明できたものと考えます。これからも私たちは、ほどよい緊張感のある授業づくりを行い、大草小学校で学ぶことができてよかったと思われるような学校にします。

ゆめうつつ

金子みすゞ

ゆめがほんとでほんとはゆめ  
なら、よかろうな。  
ゆめじゃなんにも決まってい  
から、よかろうな。

ひるまの次は、夜だってことも  
わたしが王女でないってことも  
お月さんは手ではとれないって  
ことも、  
ゆりのなかへはいれないってこ  
とも、

時計のはりは右へゆくってことも  
死んだ人たちやいないってことも

ほんとになんにも

決まっていから、よかろうな。

ときどきほんとを

ゆめにみたなら、よかろうな。